

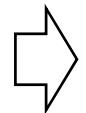
高校生意見交換会報告書（概要版） -『日田市と日田市内高等学校等との包括連携協定』に基づく意見交換会-

- 日時:令和7年10月10日(金)10:00~11:30 ○ 場所:日田市役所4階 庁議室 ○ 参加者:市内高等学校等生徒15名(各校2~3名ずつ)
- テーマ:「日田市の未来を考える~『住みたい・戻ってきたいまち』~」 ○コーディネーター:大分大学 理事(教育担当)・副学長 渡邊 博子氏
- 実施方法:3グループ(5人ずつ)でのグループディスカッション形式(生徒同士の意見交換を行い、意見交換会後にワークシートを提出し、意見聴取を行った)。
→集約した意見を『日田市自治基本条例』の検証及び見直しを行う「自治基本条例見直し検討委員会」等で活用する。

【ワーク1】

まずはあなたのことを教えてください!

質問① 今まで日田市で生活して「良かった」と思うことはなんですか?



1. 交通・アクセス

- ・県境に近く公共交通（バス等）が充実し、久留米や福岡など大都市へのアクセスが良い。
- ・高速バス「ひたはしり号」などで通勤・通学やお出かけがしやすい。

2. 観光・イベント

- ・祭りが盛んで来訪者が多く、温泉や多彩な特産品が観光の魅力を高めている。

3. 生活利便性（買い物・飲食・施設）

- ・スターバックスや無印良品の出店で買い物が身近に完結し、スーパー・病院も多く便利。
- ・飲食店が豊富で美味しいお店が多い。

4. 子育て・福祉

- ・子どもの医療費が無料で、家庭の負担が軽い。

5. 自然・地域産業

- ・大都市近接と豊かな自然が両立し、生活・レジャーの満足度が高い。



【ワーク2】

質問② 「日田市で学んで成長した」ことをこれからどのようにいかしていきたいですか?



1. 地域活性化・魅力発信 (観光・情報発信)

- ・日田の自然や歴史などの魅力を広く発信し、地域を活性化させたい。
- ・交通の利便性を活かし、観光・イベントを増やして盛り上げたい。

2. 働き方の希望

- ・「市役所」、「保育・福祉」、「農業」、「建築」など

3. 文化・趣味の継続

- 合唱を継続したい。

ワーク2 自分の日田市での生活を振り返って「もっとこんなことがしたかった」「これはよかったです」などいろいろ思い浮かんだのではないでしょうか?
じゃあ、『住みたい・戻ってきたいまち』って・・・?

1. 産業・雇用・地域資源の活用

- 2. 交通・移動の利便性
- 3. 子育て・教育・若者定着
- 4. 医療・福祉・健康
- 5. 暮らし・にぎわい・文化

産業・雇用、交通、子育て・医療などを通じて、若者が戻りやすく全世代が安心して暮らせる日田
(働く場の創出、交通改善、手厚い子育て・医療支援、バリアフリー・暑さ対策、にぎわいづくり)。

地域資源の活用と魅力発信（木材の有効活用や特産品の販売強化、娯楽施設やイベントの充実）。